

防災協定の締結



当協会では、かねてより社会貢献と業界の地位向上を目的として防災協定の締結を県当局に働きかけをしており、当初は協会単独での締結を目指しておりましたが、県内造園4団体での締結が望ましいとの指導を当局から頂来ました。

これを受け全国都市緑化ぐんまフェア時に結成した、群馬県造園緑化協会、群馬県造園師組合、造園連群馬県支部、群馬県造園建設業協会の4団体で組織する群馬県造園団体協議会を開催し協議を致しました。

その結果、満場一致で造園4団体での防災協定締結が決定し、平成22年3月30日に群馬県知事と締結調印式が行われました。

この協定は災害により県が所管する県立公園及び関連施設等に機能障害が発生した場合、必要な応急対策業務を実施することを目的としており、担当所管は県立公園を管理する5土木事務所を中心に災害時協力体制をつくり業務実施することになりますので会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

(赤城グリーン㈱・荻原 武一)



群馬県都市緑化祭 ふるさとキラキラフェスティバル 花と緑のぐんまづくり 2010 in 館林

今年のふるキラは、4月18日(日)から5月23日(日)までの間、東武伊勢崎線館林駅から館林市役所までの沿道を飾花により華やかに彩りました。

当協会としても事前PR等、群馬県関係部署様と協力しながら、フェスティバルの成功と市民の緑化意識向上に貢献できました。

当協会会員も直接、飾花工事に携わり、その経験と技術を多くの方々知って頂いた良い機会となりました。

また開催期間中は、13万人の来場者を記録し、花山の開園・関連事業との相乗効果に繋がったようです。

(株新栄造園・石川 公吉)



『みどりの集い』参加報告



5月4日「みどりの日」、群馬県緑化センター主催による「みどりの集い」が邑楽町の県立森林公園「おうら創造の森」に於いて開かれました。

苗木の配布や花木・キノコの展示販売などの他、寄せ植え教室、剪定ばさみの研ぎ方教室、四つ目垣の縄結び体験、樹木医と巡る園内ミニツアー等々、各種団体による緑に親しむ多彩なイベントが繰り広げられ、1000名を超える来場者でにぎわいました。

当協会と東毛支部では苗木を配布された人などを対象にした庭木の植え方教室の他に、毎年恒例小学生以下を対象にした無料の金魚すくい(これも自



然とのふれ合い?)で、お子様連れの来場者大変好評を頂きました。

人々に緑への様々な関心を高めてもらう為の当イベント、緑化センターの田中功所長によると23年度も開催したい意向で、当協会にもまた参加を願いたいとの事でした。東毛支部としては次年度も是非また参加し協会のPRが出来ればと思っています。

(増尾造園土木㈱・増尾 雅樹)

『けやきウォーク前橋： エコ博』協賛について



平成22年6月4日(金)～6日(日)けやきウォーク前橋にて「けやきエコ博」が開催されました。

ホリデーイン前橋でお世話になったイベント会社から協賛の打診を受け、青年部の役員会議において説明をもらい、イベントへの直接の出店参加は準備期間が短かったため、今回は物品での協賛参加という形をとりました。

このイベントは、来場者の人達に企業がやっている環境への取組み、日々の生活で取り入れられる環境に優しいライフスタイルの提案をするため開催された事業です。

日々環境に配慮し、緑化推進をPRしている当協会としても、良い機会だったと思えました。

群造協として「花のタネ」を1000袋用意して来場者へプレゼントをしました。

イベントも無事盛大に終わり、群造協の活動PRの一端を担えたと思います。今後もこのようなイベントへの参加をしながら協会活動を盛り上げ、仕事への反映が出来ればと思います。

(赤城グリーン㈱・荻原 健)

